

No.	意見提出者	該当箇所	内容	対応
1	木村委員	P.5 (2)福祉サービスの充実	文中14行目、「(以下、『ファミサポ』)」を「(以下、『ファミサポ』という。)」に ※短縮形表現を統一表記に。	短縮形表記が統一されておりませんでしたので、ご指摘のとおり改めます。
2	木村委員	P.6 ②ファミリー・サポート・センター事業	②ファミリーサポート事業概要に「(本庄市委託事業)」を加える。 ※本庄市社協の「自主事業」と「委託事業」の明確化のため。	ご意見を踏まえ、概要欄の説明文末に「(本庄市委託事業)」を挿入したいと考えています。
3	木村委員	P.7 (3)横断的なサービスづくり	文中16行目、「フードパントリー」については「コラム」・「用語集」での詳細な説明が必要と思います。	一般的な認知が低いと思われる用語については、用語解説にて説明を記載する予定です。
4	木村委員	P.13 (2)専門職・支援関係者の育成と支援	文中6行目、「また、市内4地域の各地域包括支援センターには、」の文を「また、本庄市社協も委託されている市内4地域の各地域包括支援センターには」として、「本庄市社協も委託されている」を加える。 ※本庄市社協も地域包括のひとつである点を強調する必要性がある。	ご意見を踏まえ、本庄市における状況説明の意味で、二段落目として次の一文を挿入したいと考えています。 「なお、本庄市では市からの委託を受けて、本庄市社協を含めて4つの社会福祉法人が、それぞれ地域包括支援センターを設置・運営しています(令和5年度現在)。」
5	木村委員	P.14 ④高齢者世帯等安否確認事業	④高齢者世帯等安否確認事業での「第2期計画(P149(改))の表現の意味？」 ※「第2期計画P149においては「高齢者世帯等安否確認」等の文字表現が見当たらないため。➡「新規」扱いでは？	現行計画の進捗管理にあたり、本事業の実績を指標としたことから「(改)」の記述をしましたが、ご指摘のとおり、現行計画自体には本事業の記載がありませんので「新規」に改めます。なお、図表中「第2期計画」欄は、委員説明用に設けたものです。次期計画書には、この欄を活用して、取組に関わる「団体種別等」を入れ込みたいと考えています(項目名は検討中です)。
6	飯田委員	P.16 ③社会福祉法人連絡会(仮称)開催の検討	「取り組みます」に改める。今回の地域福祉計画・地域福祉活動計画は、今後5年間の計画を策定するにも関わらず、主な取組について「検討する」という表現になっているものが少なくなく、好ましくない。	地域における支援団体・支援機関等をつなぎ、協議する場等を設けること(プラットフォームづくり)は、社会福祉協議会にとって重要な取組であると認識しています。現行計画では「社会福祉法人相互の連携体制づくり」として記載していましたが、次期計画には仮称ですが「社会福祉法人連絡会」という具体的な文言を示すことで、一歩踏み込んでいきたいと考えています。 ご指摘の「検討する」という表現については、他の取組を含めて再考し、ご提案いただいた「取り組みます」の表現を含めて改める方向で調整したいと考えています。

第3回本庄市地域福祉審議会・地域福祉推進委員会 意見対応表

No.	意見提出者	該当箇所	内容	対応
7	木村委員	P.20 ③住民主体の 支え合い活動 の推進	③住民主体の支え合い活動の推進についての概要の末尾に「人と人との繋がりづくりとして『あいさつ運動』の展開を図る。」を加える。 ※すべてはあいさつによる「顔見知り」から始まると考えます。	本取組では、P19「①これまでの取組」の二段落目で紹介している2自治会(小島南自治会・牧西自治会)のような展開を支援することについて記述しています。 ご意見の『あいさつ運動』も大切な取組ですが、主旨が不明瞭となることも想定されること、及び『あいさつ運動』の主体を明確にすることが難しいこと等から、ここでの記載は慎重に判断したいと考えています。
8	木村委員	P.23 (2)権利擁護の 推進	文中7行目、『本庄市成年後見サポートセンター』を設置しています。』で改行する。 つづいて、『本庄市社協では自主事業として『法人成年後見事業』を平成〇年から事業展開をして参りましたが、本庄市から委託された『本庄市成年後見サポートセンター』では…考えるサポートをしています。 【改行】 「また、『本庄市社協では、もの忘れのある方…福祉サービス利用援助等を行っています。』」 ※本庄市社協での『自主事業としての法人成年後見事業』紹介が必要と思います。	ご意見を踏まえ、本庄市における状況説明の意味で、三段落目として次の一文を挿入したいと考えています。 「市内では、本庄市社協のほかNPO法人等が「法人成年後見事業」を行い、法人として成年後見人や保佐人、補助人として、判断能力が不十分な方の支援に取り組んでいます。」
9			文中19行目、「キャラバンメイト」及び、文中23行目、『ケアラズカフェ』については、「コラム」・「用語集」での詳細な説明が必要と思います。	一般的な認知が低いと思われる用語については、用語解説にて説明を記載する予定です。
10	木村委員	P.24 ①成年後見サ ポートセンター	①成年後見サポートセンターでの「第2期計画中(P96)の表現？」 ※「第2期計画P96においては「成年後見サポートセンター」等の文字表現が見当たらないため。➡「新規」扱いでは？	現行計画の重点的取組に掲げている「権利擁護人材の発掘・育成」及び「成年後見制度の普及啓発」の取組内容が「成年後見サポートセンター」の事業に該当すると考えて「(改)」と記述しましたが、ご指摘のとおり文字表現としては新たな文言となるため「新規」に改めます。
その他	木村委員(※)	P.14 ②高齢者の便 利ガイドの作成	本庄市地域福祉計画素案への「委員意見13(※)」を踏まえて該当箇所の文言変更及び追加	ご質問のとおり、本庄市社協が別途ガイド本を作成するような誤解を与える可能性があることから、図表中の「主な取組」欄②の文言「高齢者の便利ガイドの作成」を「高齢者の便利ガイド等の活用」に改め、概要欄文頭に「市が作成するガイド本等を活用して、」の文言を追加したいと考えています。